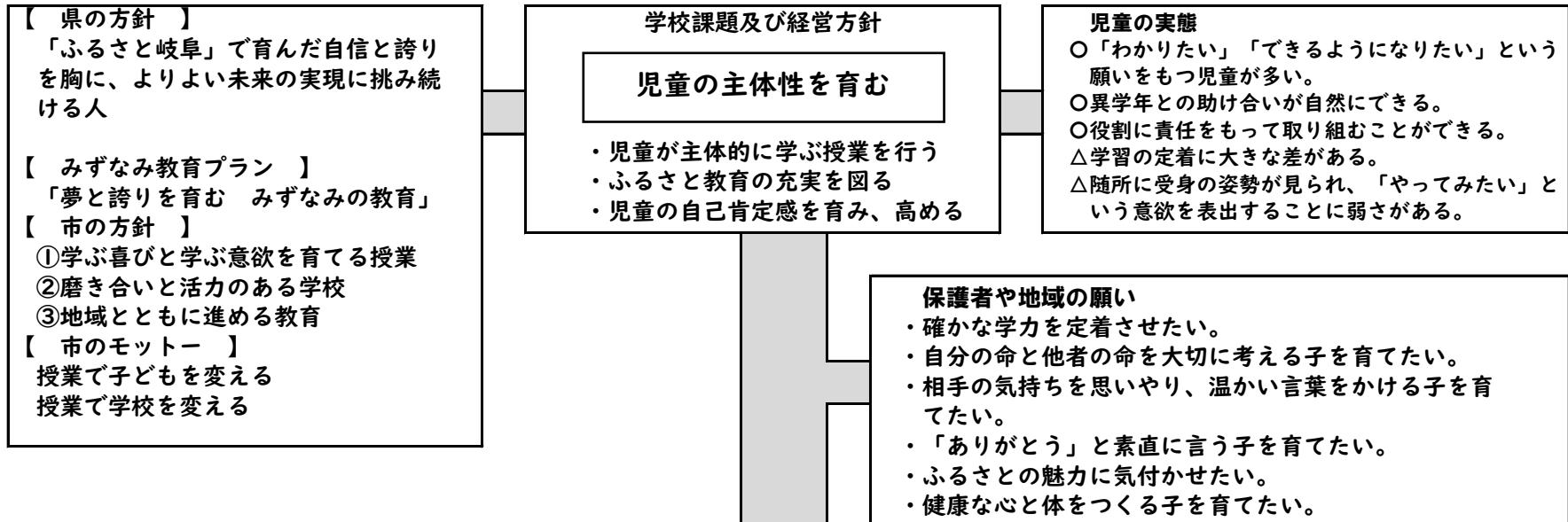


## 令和7年度 瑞浪市立釜戸小学校 学校経営構想



### 学校の教育目標

#### よりよく生きぬく釜っ子

たくましい子

よく考える子

思いやる子

- 自分から（進んで）
- ・体づくりをする子
  - ・自他の命を守る子  
(危険から退避する)
  - ・あきらめずに挑戦する子

- 自分から（進んで）
- ・よりよい方法を考える子
  - ・仲間の意見を取り入れ、考えを広げたり、深めたり、変更したりする子
  - ・めあてをもち、的確に自己評価する子

- 自分から（進んで）
- ・感謝し、ありがとうを伝える子
  - ・自他のよさに気付く子
  - ・違いを受け入れる子

<p><b>【体づくりをする子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康的な生活習慣を身に付けようとする態度を育てる。（家庭との連携）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康観察で把握：早寝・早起き・朝ごはん・睡眠</li> </ul> </li> <li>○外遊びを通して、運動の楽しさを味わおうとする意欲を育てる。</li> <li>・20分休みの外遊び・昼休みの外遊び、学級遊び等</li> </ul>	<p><b>【よりよい方法を考える子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○課題化を大事にする授業を仕組む。</li> <li>・意識のズレを実感し、継続した思考の流れを大事にする（途中で考えを変えることを是とする）</li> <li>○日常生活におけるトラブルを解決する方法は一つではないことを理解し、よりよい方法を考えようとする態度を育てる。</li> </ul>	<p><b>【感謝し、ありがとうを伝える子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域・学校の中の「ありがたさ」に気付く態度を育てる。</li> <li>・当たり前に思っていることが、誰かの日々の努力の上に成り立っていることを知り、感謝する態度を育てる。</li> <li>・「ありがとう」という感謝の気持ちの伝え方を学び、活用しようとする態度を育てる。（コミスク）</li> </ul>
<p><b>【自他の命を守る子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○指示や説明をしっかり聞こうとする態度を育てる。</li> <li>・行事訓練以外にもシェイクアウト訓練等を行う。</li> <li>○意識的に病気や危険から遠ざかる実践力を育てる。</li> <li>・感染症・交通事故・水難事故の指導。</li> <li>○SOSを出す技能を育てる。</li> <li>・自分が困ったときに相談する人を想定させておく。</li> <li>・「自分の命=相手の命」の大切さを指導する。</li> </ul>	<p><b>【仲間の意見を取り入れ、考えを広げたり、深めたり、変更したりする子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の終末において、考えの変容や根拠を価値付ける。→自己有用感を高める。</li> <li>・自分の考えをもち、仲間と交流することで意見を変えたり、深めたりするよう促す。</li> <li>○トラブル解決に向けて、自他の思いの共有に導く指導を行う。</li> </ul>	<p><b>【仲間・自分のよさに気付く子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○仲間と生活するにあたり、仲間のよさを見付け、互いに紹介し合う活動（よさ見付け）を通して、自他のよさを見付けようとする態度を育てる。</li> <li>・学級におけるよさ見付けを帰りの会に位置付ける。</li> <li>・教師が「よさ見付けの視点」を発達段階に応じて指導する。</li> <li>・計画的にハッピーメッセージの活動を行う。</li> </ul>
<p><b>【あきらめずに挑戦する子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夢や憧れをもつ機会を提供する。（コミスク）</li> <li>・本物に触れる機会を与える。</li> <li>・自己の変容を価値付ける。</li> <li>○鉄棒や縄跳びなどの技の完成を課題とする場面において、あきらめないで練習する。</li> </ul>	<p><b>【めあてをもち、的確に自己評価する子の育成】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分に合った生活・学習のめあてを「見える化」し、定期的に自己評価、他者評価を行う。</li> <li>・自己評価を大切にし、スマイルステップで次のめあてを設定する。</li> </ul>	<p><b>【違いを受け入れる子の育成】（人権尊重）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○違いを理解し、受け入れようとする態度を育てる。</li> <li>・時には折り合いも必要と考える。</li> <li>・何でも話せる安心感の中で気持ちを吐露する。</li> <li>・根拠をもって意見を対立する（違いは大事）。</li> <li>○差別・いじめをゆるさない態度を育てる。</li> <li>・自他ともに心や体を傷付ける言動をしない。</li> </ul>

### 釜戸小の強み

<p><b>地域との協働（自己肯定感を育むコミスクの活用）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域資源を活用した学習活動（学習・地域活動部会）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人や自然、歴史、文化を学ぶ（ふるさと学習）</li> <li>・授業支援を受ける。（植物育て、ミシン、木工、福祉等）</li> </ul> </li> <li>○地域行事への積極的な参加（学習・地域活動部会）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・異世代の方々とふれあい、地域の魅力を体験する。</li> </ul> </li> <li>○地域の力で環境整備（安全・環境部会）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の整備と安全保持の協働に感謝する。</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>《蓋戸小6つの宝》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堂々発表</li> <li>・いつでも読書</li> <li>・笑顔の挨拶</li> <li>・ピカピカ掃除</li> <li>・元気な外遊び</li> <li>・自分で健康安全</li> </ul>	<p><b>家庭との協働（発信意欲の育成）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①児童の発信力「今日、思ったこと、学んだこと」 「児童は保護者に伝え、保護者はしっかりと聞く」家庭での会話を大事にする。</li> <li>②「願い」の共有 《共有と交流の場》PTA総会・授業参観・個人懇談・釜戸小だより・PTA広報紙「しろがね」・保健だより・学級通信・PTA活動・HP・子供の姿を電話連絡（双方で褒める目的）</li> </ul>
---	--	---

### 《めざす職員像》 役割遂行 & 温かくつながるTEAM釜小

<p><b>○命を守り切る職員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット共有→即時対応</li> <li>・「命」を最優先させる</li> <li>・危機管理の「さしつせそ」</li> </ul>	<p><b>○ウエルビーイングを築き合う職員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働きがいと働きやすさの「両立」</li> <li>・「今やること」の見極め、声かけ</li> <li>・仲間とHELPの出し合い、助け合い</li> <li>・保護者（児童）と温かい関係づくり</li> </ul>	<p><b>○自らの主張がある職員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己肯定感の育成に持論をもつ</li> <li>・組織の中の立場で提案する</li> <li>・自他の折り合いを付ける</li> </ul>	<p><b>○プロ意識と良識のある職員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意図的、計画的、組織的な実践</li> <li>・PDCAサイクルで実現する質の向上</li> <li>・姿や言動が与える影響の自覚</li> <li>・研修で高める知識と意識</li> </ul>
--	--	--	---